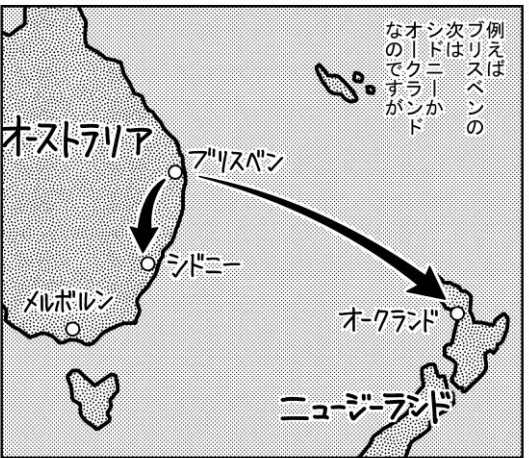
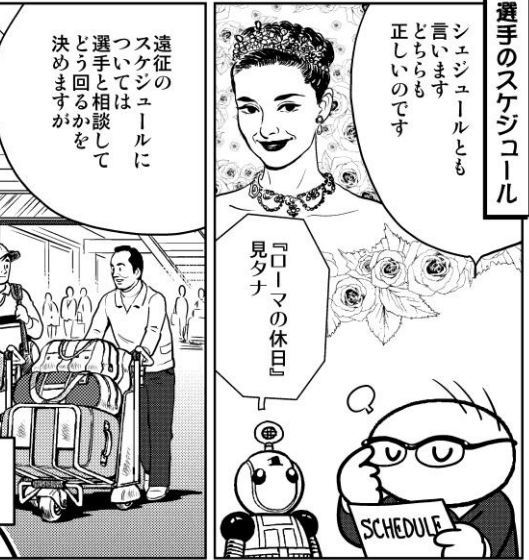
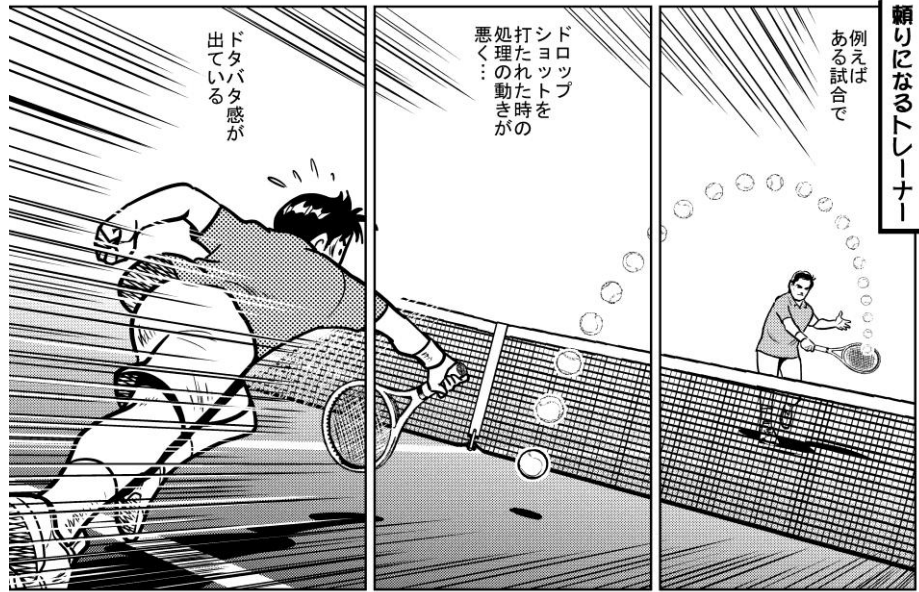


日本男子躍進の秘密 Part III

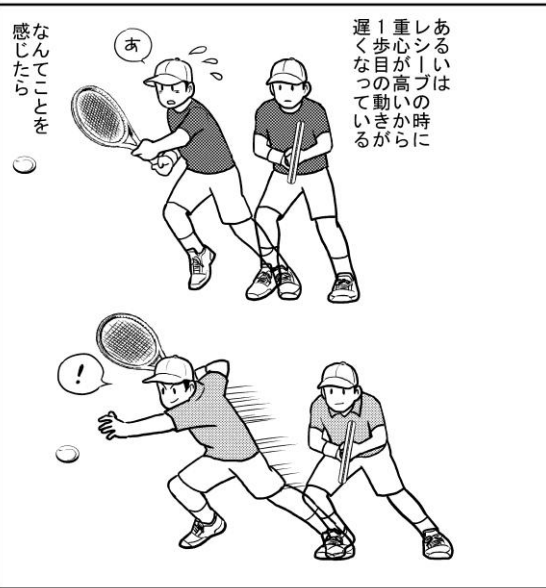
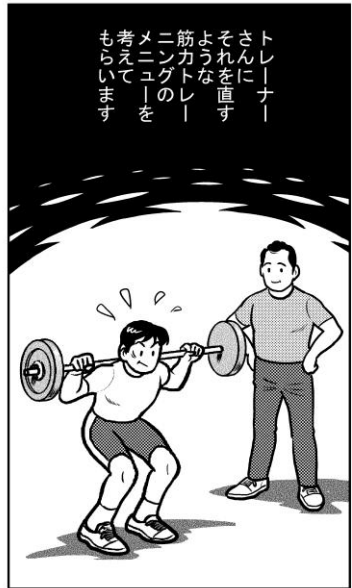
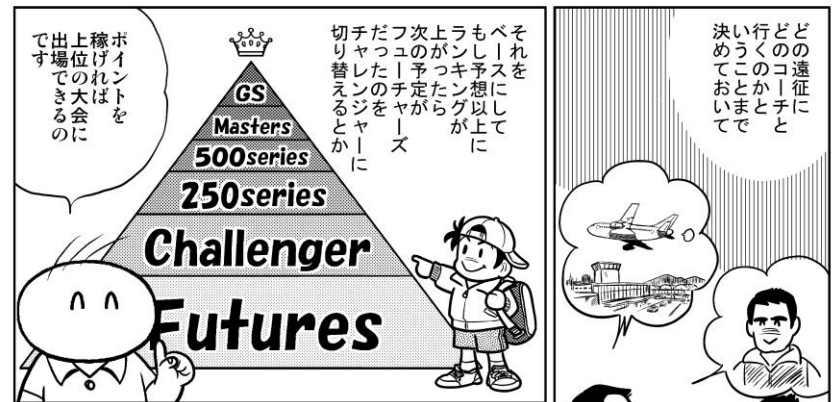
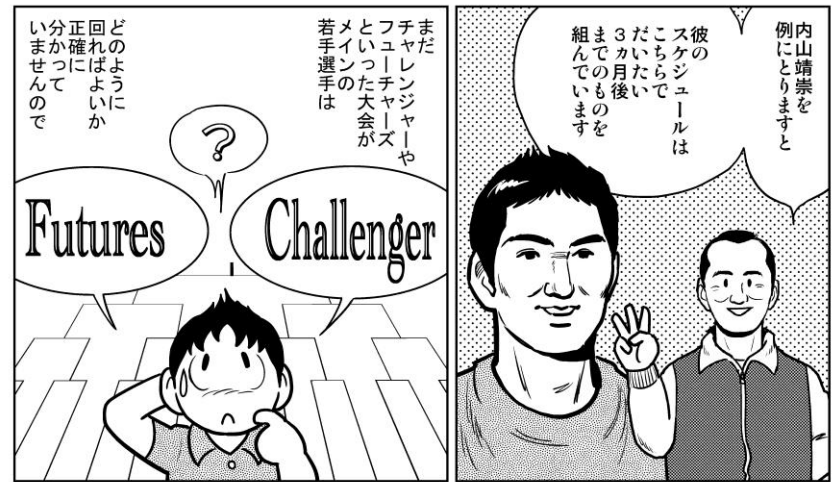


監修 ● 増田健太郎 (日本テニス協会男子担当コーチ)





頼りになるフューチャー

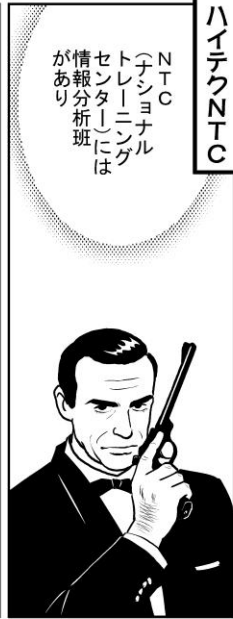




サーブの確率を
導き出したリ
フォームのチェッ
クなどができる
資料を作ってく
れたりします

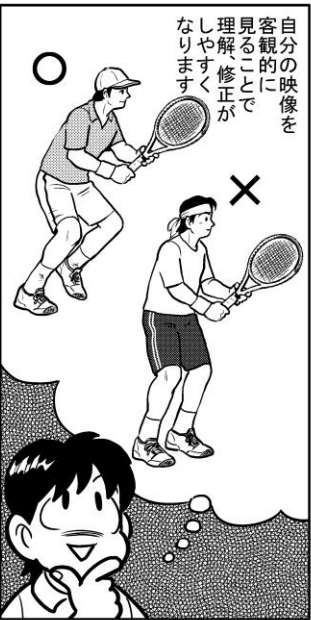


デ杯の
相手国の
選手の
映像や
データ
を収集
したり

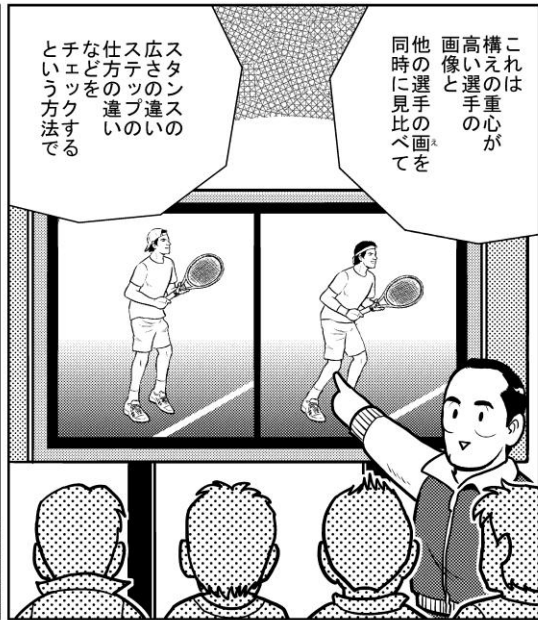


ハイテクNTC

NTC
(ナショナル
トレーニング
センター)には
情報分析班
があり



自分の映像を
客観的に
見ることで
理解修正が
なります



スタンスの違
い
広さの違
い
仕テッ
クの違
い
などを
チェッ
クする
という
方法で

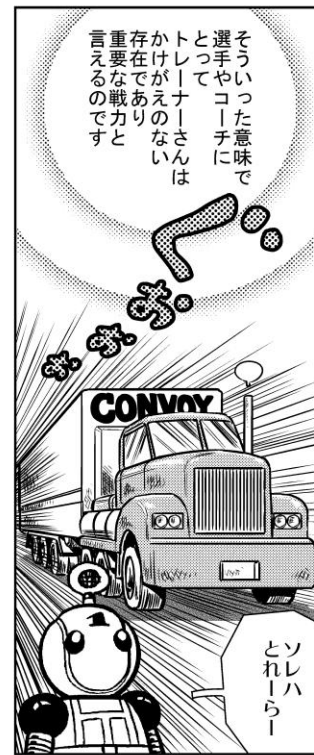
これは
構えの重
心が
高い選手
の映像と
他の選手
の画を
同時に
見比べて



身体が疲労
しきつた
状態で
無理すると
故障やケガに
つながり



フィジカルが
弱くは
ないが
世界に
通用し
ないか
らなら
必要に
応って
訓練さ
すとい
うのは
お話し
ですが



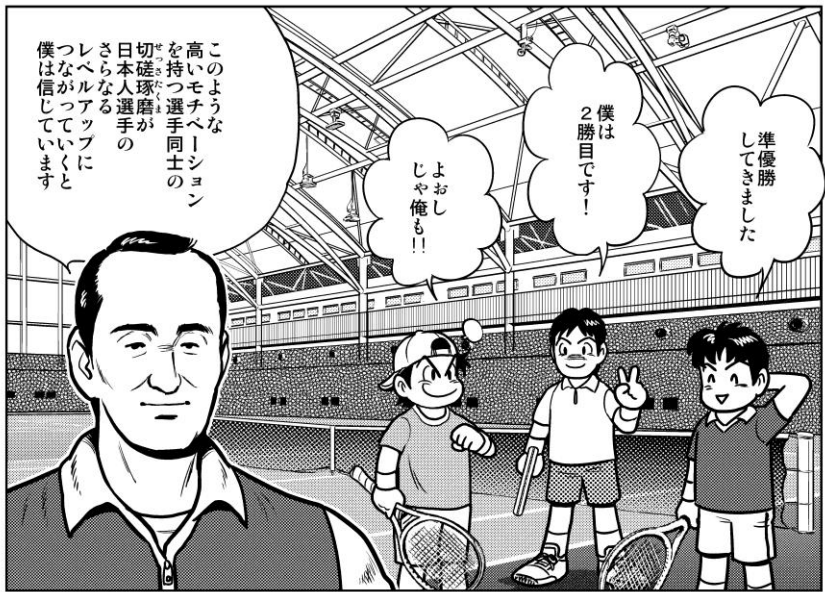
そういう意味で
選手やコーチに
とって
トレーナーさん
は
かけがえのない
存在であり
重要な戦力と
言えるのです



長期間
試合に出
られ
なくな
って
しまう
ので
元も子
も
ありません



トレーナーが
選手の体
のケアを
してくれ
るからこ
そ
追いつ
け
ない
練習
が
できる



※紹介した情報は2013年当時のものです

